

廃棄看板再生プロジェクト

阪神高速道路は、環境に配慮した様々な取り組みの一つとして、阪神高速での役目を終えた案内看板の有効活用を目的に「廃棄看板再生プロジェクト」を実施します。高速道路での使命を終えた看板は、これまで廃棄物としてスクラップされていましたが、「鐵のまち」で知られる金属加工業の産業集積地、大阪市西区九条で土木建築金物の製造販売を営む創業約70年の老舗町工場「株式会社田村商店」との事業共創により、新たなアップサイクル製品に生まれ変わります。

1. 製品

プロジェクト第1弾製品：「パーテーション」

実際に使用されていた案内看板がパーテーションに生まれ変わりました。看板には夜間の視認性が高まるよう表面に高輝度の特殊加工が施されています。長年の風雨に耐えた証として小さな傷や汚れはありますが、だからこそこの1点もの。職人の手で一つずつ丁寧に制作しました。看板の一部分には、マグネットボードやホワイトボードとして使える機能を持たせました。



2. 展示

展示場所：阪神高速4号湾岸線 泉大津パーキングエリア（海側）11F 展望ルーム
オリジナルのアイテムを散りばめた展示空間で皆様をお待ちしております。

